



たんぽぽ

第77号 三州病院広報誌 2018年夏号

第1回 都城医療センター・三州病院 退院支援事例検討会の開催

6月15日、都城医療センターにて当院との第一回退院支援事例検討会が開催されました。緩和ケアへの理解と病院間の連携を目的に、都城地域の医療機関からの参加者も含め約65名の参加で行われました。

都城医療センターからは、医師、受け持ち看護師、退院支援職員、がん性疼痛看護認定看護師、当院からは緩和ケア病棟医長、緩和ケア師長、臨床心理士がパネラーとして参加し、「2病院での疼痛コントロールと化学療法の連携に成り立つ緩和ケア」をテーマに討議しました。実際に行った難治性疼痛へのアプローチや精神面のケアを中心に2病院で連携して行った退院に向けての支援が討議されました。都城医療センターと当院の緩和ケア病棟とが連携・協力した事で治療を継続することができた事例でした。今回、事例検討を通して、患者様ご家族を中心にした情報の共有、そして顔の見える病院間の連携の重要性を再認識致しました。

今後も事例検討会を継続させ、2病院間での『顔の見えるよりよい連携』を深めていく事が地域での緩和医療の質を高める事に繋がると確信しました。

緩和ケア病棟看護師長 山下美穂子



左から横山 晶子 緩和ケア医長、渡辺臨床心理士、山下緩和ケア師長



第1回 退院事例検討会の様子



井上龍二先生が着任されました

毎週火曜日に三州病院で外来診療することになりました、井上龍二です。

生まれも育ちも宮崎市ですが、現在は串間市に住んでいます。三州病院には医師になって3年目(20数年前)に1年間勤務させて頂いており、非常に懐かしい思いで診療させて頂いております。専門分野は、消化器内科です。特に胃や大腸、胆管などの内視鏡検査・治療を中心にさせて頂いております。

何かお腹の症状でお困りのことがありましたらご相談頂ければ幸いです。宜しくお願いします。



井上龍二先生

学会認定資格：日本内科学会総合内科専門医、	日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・指導医、	日本胆道学会指導医(内視鏡診断治療)
日本消化管学会胃腸科暫定専門医、	日本病院総合診療医学会認定医
PEG・在宅医療学会専門胃瘻造設者・認定胃瘻教育者	



救急シュミレーションを行いました

5月17日、院内教育の一つである医療安全研修「救急シミュレーション」を実施しました。CT室で患者様が急に意識もうろうとなり救急蘇生を行うという設定で行いました。

今回も2015年版BLS(一次救命処置)ガイドラインを基に、「質の高いBLSの実践」を目標に実施しました。

「ハリーコール(緊急招集コール)、ハリーコール、CT室に来てください。」の模擬放送で医師や外来スタッフが集まり救命処置が始まりました。目の前で意識喪失し、心肺停止している患者様に迅速に蘇生を行うためには質の高いBLSと迅速な除細動を行わなければなりません。シミュレーション研修を通して、患者さまが倒れている現場をイメージし、BLSを実践する事で処置の手順や手技を体感することができました。今後もより一層の迅速な処置・対応ができるよう医療安全研修を行っていきます。

外来看護師 小林





各種検診が始まります

都城市・三股町にお住まいの40歳以上の皆様へ

平成30年6月より各種検診が始まります。
病気の予防・早期発見のため、積極的に受診しましょう。

乳がん検診 【実施期間 平成30年6月1日～平成31年2月28日】 ※女性のみ、要予約

対象者：40歳以上で奇数年(和暦)生まれの方

料金：都城市2,300円 三股町2,700円 平成28年度より、乳がん検診から視・触診がなくなり、マンモグラフィ検査のみとなりました。当日は、検査のみをして頂き、後日結果を郵送いたします。★乳がん検診クーポン対象者(下記生年月日の方は全員が対象) 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日

胃がん検診 【実施期間 平成30年6月1日～平成31年2月28日】 ※要予約

対象者：40歳以上の方 料金：都城市3,100円 三股町3,800円

胃がんリスク検診 【実施期間 平成30年6月1日～平成31年2月28日】 絶食でお越しください

対象者：受診券をお持ちの方

料金：都城市1,600円 三股町1,900円

大腸がん検診 【実施期間 平成30年6月1日～平成31年2月28日】

対象者：都城市に住所のある40歳以上で受診券をお持ちの方

料金：1,200円 市の特定健診を受診された方で大腸がん検診まで希望される方は500円で受診できます。希望者は特定健診受診券と同封されている「大腸がんセット検診希望確認書」を持参して下さい。特定健診は平成30年10月31日までとなっています。11月以降に大腸がん検診を希望される方で特定健診を受けていない場合は1,200円での検診となりますのでご注意ください。

肝炎ウイルス検診 【実施期間 平成30年6月1日～平成31年2月28日】

対象者：これまで肝炎ウイルス検査を受けたことがなく、受診券を持参された方

料金：都城市500～900円 三股町600～1,100円

特定健診 【実施期間 平成30年6月1日～平成30年10月31日】 ※絶食でお越しください

対象者：受診券をお持ちの方

料金：国民保険の方は無料、社会保険の方は自己負担額が発生します。以下の方は検診料が無料になります。

クーポン券をお持ちの方(乳がん、肝炎ウイルス検診のみ) 75歳以上の方 生活保護の方・市民税非課税世帯の方(都城市のみ)



接遇研修を行いました

この度、患者サービス向上委員会主催の接遇研修を受けました。この接遇研修は必須研修の一つで、毎年全職員参加で行っており、院長先生はじめ全職種が参加します。今年の研修は、原崎外来主任の司会で、患者さまから寄せられた声や実際に起きたケースを基に、グループワーク形式で接遇を学びました。

独りで考えるのではなく、グループで話し合い、意見を出し合ったので、先輩看護師の意見だけでなく、医師・薬剤師・メディカルスタッフなど多職種の意見を聴くことが出てとても勉強になりました。研修の中で、「病院職員は笑顔が大事です」という患者さまの声が取り上げられ、私が思っている以上に患者様は職員を見ているのだと気づき、身の引き締まる思いでした。また、研修終了後の「接遇チェックリスト」で、改めて自分の接遇を振り返ることができ、まだ自分に足りないところを具体的に確認することが出来ました。患者様に信頼されるような接遇ができる様にこれからも勉強していきます。

急性期看護師 湯地



職員全員で行いました



院長も研修に参加しました

編集後記

雨の日が続きますが、皆さまはいかがおすごでしょうか。サッカーワールドカップが始まり、私も眠い目をこすりながら日々観戦しております。サッカー日本代表の躍動感には、ファンでなくてもついつい応援したくなりますね。皆さまも寝不足にお気を付け下さい。

HP・広報誌委員会 天本 和哉



(財)日本医療機能評価機構 Ver.6 認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設

(医)倫生会 三州病院 消化器病センター

HP: <http://www.sanshu.org>

HP・広報誌委員会委員長: 富村 真吾